



岐阜県鋳工業指数（平成24年1月分）

生産指数 前月比 5.4%の低下

1 概況

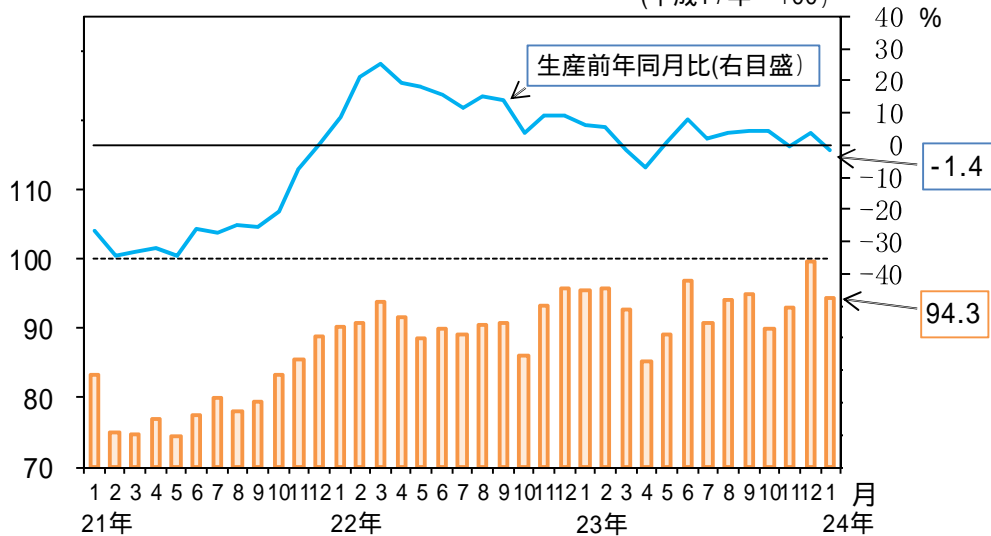
平成24年1月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、一般機械工業、輸送機械工業等が上昇したものの、化学工業、食料品工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は5.4%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷指数は3.9%減と低下に転じ、在庫指数は2.0%減と前月に引き続き低下した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は1.4%減となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

(平成17年 = 100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比 (%)		前年同月比 (%)
生産	94.3	5.4	86.2	1.4
出荷	93.1	3.9	83.4	4.4
在庫	110.4	2.0	112.3	3.4

鋳工業指数(生産)推移 (平成17年 = 100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、軽金属板製品（産業用品）橋りょう等が減少したものの、ボルト・ナット、超硬チップ等が増加したため、1.8%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は1.6%減と低下に転じ、在庫は1.4%増と上昇に転じた。

機械工業の生産は、ショベル系掘削機（0.2㎡未満）、旋盤等が減少したものの、研削盤、油圧機器等が増加したため、2.7%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は0.2%減、在庫は5.2%減と、ともに低下に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、ガラス製品（容器類）陶磁器製台所用食卓用品等が減少したものの、構造材（耐摩耗・耐食材）、タイル（陶磁器製タイル）等が増加したため、1.2%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は6.1%増と上昇に転じ、在庫は1.5%増と3カ月連続で上昇した。

化学工業の生産は、メラミン樹脂、触媒（自動車排気ガス浄化用）が増加したものの、医薬品、活性炭が減少したため、43.0%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は39.0%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は6.0%減と前月に引き続き低下した。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製フィルム、プラスチック製容器が減少したものの、プラスチック製機械器具部品、ホース（プラスチック製）等が増加したため、1.6%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は4.2%増と前月に引き続き上昇し、在庫は3.0%増と6カ月連続で上昇した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年 = 100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	91.5	1.8	4.1	94.9	1.6	0.3	119.5	1.4	43.4
機械工業	108.2	2.7	9.4	100.7	0.2	0.3	116.4	5.2	2.5
一般機械工業	95.5	6.3	20.1	103.4	13.5	9.3	-	-	-
電子部品・デバイス工業	109.8	2.1	3.4	111.5	1.8	3.4	-	-	-
輸送機械工業	129.4	3.8	18.8	117.2	4.7	14.7	-	-	-
窯業・土石製品工業	82.2	1.2	0.3	76.0	6.1	3.3	88.0	1.5	7.7
化学工業	91.5	43.0	25.2	91.1	39.0	22.4	83.3	6.0	11.4
プラスチック製品工業	99.6	1.6	2.1	104.3	4.2	7.7	111.6	3.0	30.6

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年 = 100)

